

夢への挑戦



令和3年度 小野部田小学校 学校通信 第4号
文責 校長 三牧 公久
学校ホームページ <http://es.higo.ed.jp/onoheta/>

いよいよ夏休み～成長を振り返り次のステップへ～

今日で前期前半が終了しました。夏休みに入るこの時期は、これまでの学習や生活を振り返る節目の時期でもあります。小野部田小の先生方も毎時間の授業の最後に授業で学んだことの振り返りを行われていますが、振り返りを行うことで学習内容がよく理解できるだけでなく、子供たちの自己教育力も高まると言われています。この振り返りについて、今日の夏休み前のオンライン集会では次のような話を子供たちにしました。

話しの概要（前期前半を振り返ってみましょう！）📌

【学習面での成長について】

○授業で先生のお話やお友達の発表を聞けるようになったか？発表や質問はできるようになったか？

○宿題は自分から進んでできるようになったか？ ○できるようになったことは増えたか？

【心の成長について】

○明るく気持ちのよい挨拶はできるようになったか？ ○お友達に優しくできたか？

○何事にも粘り強くあきらめず取り組めたか？（以上、ここまでが話しの概要です）

明日からの夏休みはコロナ禍での新しい生活様式を考えようとして、遊んだりリフレッシュしたりして鋭気を養ってほしいと思いますが、併せて、学習面と心の成長についての振り返りをしっかり行い、前期後半以降の目標設定に役立ててほしいと思います。



～今年度は水泳大会できませんでした。が・・・！～

今年度はコロナ禍の感染予防対策のために、校内水泳大会ができませんでした。参観を楽しみにされていた保護者の方も多かったかと思いますが、実施できず残念な気持ちで一杯です。しかしながら、水泳の授業は、雨天で実施できなかった日が少なかったこともあり、予定通りに行えました。短い期間での授業でしたが、先生方の丁寧なご指導と子供たちの努力により、高学年は泳力もつき、低学年でも水慣れだけでなく泳げる子供も増えました。

【低学年の様子】📌



人権旬間(心のきずなを深める月間)

6月を県下全域でいじめの未然防止等に取り組む月間（心のきずなを深める月間）に設定するようになって、今年で15年目になります。本校では6月から7月にかけて、「朝の時間を使った、『いじめに関する紙芝居』の発表」（総務委員会作成）「人権標語・ポスターの作成」「7月の授業参観での人権学習の実施と懇談会での話し合い」等の取り組みを行いました。特に紙芝居発表は新しい取り組みでもあり印象に残りました。学校としては、今後も人権を尊重した安心な学校づくりに努めてまいります。



【紙芝居発表の様子】



8月の行事予定

7日（土）～15日（日）学校閉庁日
29日（日）親子除草作業、夏季休業日（最終日）
30日（月）休み明け集会



学校関係者評価委員会

7月2日（金）に本年度最初の学校関係者評価委員会を行いました。学校評議員の方や区長さんをはじめ12名の委員さんに学校運営等についての意見をいただきます。今回は学校の概要説明や意見交換、給食試食や授業参観を行っていただきました。評価委員の方々お世話になりました。



自分の命は自分で守る

夏休み中、子供たちには「自分の命は自分で守る」意識を持たせてほしいと思います。（特に次の2点）
◎水の事故に気をつける。
◎交通事故に気をつける。飛び出しは絶対にしない。
自転車は安全にのる。スピードは出しすぎない。
なお、本年10月から「自転車保険への加入」が義務になります。各ご家庭でもお子様と「交通安全」についてお話をいただければと思います。

【熊本県 自転車条例（裏面参照）】

熊本県から、
自転車に乗る皆様へ
のお知らせです。



～自転車保険に入りましょう～

自転車運転者は「**加害者**」になる可能性があります。
ひとたび事故の加害者になれば、治療費や慰謝料など、
賠償のための思いがけない負担が生じます。

〔約9,500万円の高額賠償事例が発生しています。〕

自転車保険に加入して、万が一に備えましょう。

令和3年（2021年）10月から、
自転車保険への**加入が義務**になります。